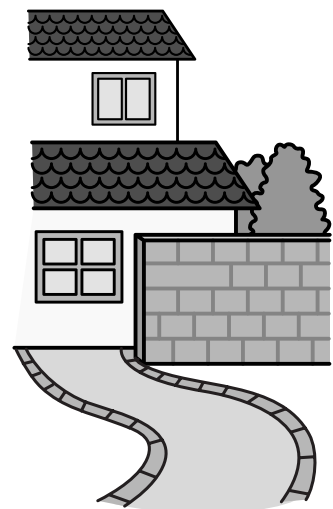


技の Topics

水がドンドンしみこむ 透水性舗装のファイバーレジン

ファイバーレジンは、従来のコンクリート系の舗装とは違い、自然石と樹脂をつかった透水性バググンの舗装です。ご家庭の外構工事から公共工事まで幅広く使用されています。色・素材のバリエーションが豊富で、組み合わせ方は無限大！マンネリ化してきた玄関先のアプローチや駐車場を大変身させてみませんか？



アプローチ

駐車場

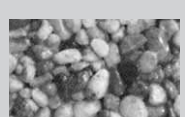
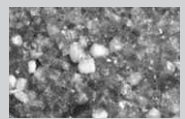
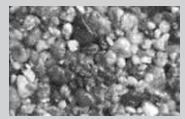
approach

parking

他にもできちゃう こんなこと

お子様が描いたパパとママの似顔絵やかいじゅう、魚、花のイラストなどをそのままデザインできちゃいます！

材質も色も
こんなに
いっぱい!!
(ほんの一例です)

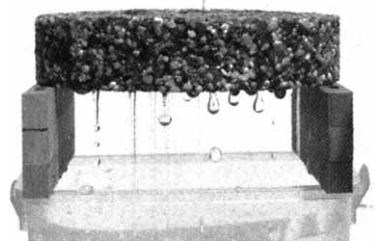


ファイバーレジンって何？

● 水たまりができにくい

類似商品に勝る特徴は「透水性の高さ」です。他の製品では、樹脂が液ダレを起こしてムラになり、隙間のない部分では透水性が完全に失われます。ファイバーレジンなら樹脂が均等にいきわたり、骨材の間もしっかりと隙間ができます。

雨が降ったとき、水を下の地層に染み込ませ保水します。水たまりがなく、安心して歩けます。また、晴れた日には舗装下の水分が蒸発して、路面の温度上昇を抑えるので環境にも優しい商品です。



● 強度は類似商品の2〜5倍

上面の石が取れにくい構造です。従来の透水性コンクリートでは、歩行を繰り返すうちに上面の石がポロポロと取れてしまうことがあります。

● 工期は短く、補修もカンタン

養生期間が短く、新たに樹脂と骨材を入れるだけで簡単に復旧できます。

● 特許を取得しました！
安心してお任せ下さい。

※もみ殻やゴムチップなども骨材としてリサイクルできます。

● 何でもご相談ください

あなたの「マコつしたいんだけど」「これはどうなの？」にお応えします。お問い合わせは(株)牧田組/大津までお願いします。(07666-845301)

失敗しないちょっと得する情報レポート

リフォームの基礎知識

● 電気のスイッチの位置は動線をよく考えて

最近では中古物件を購入し、リフォームすることが増えています。新築に比べ安上がりですが、見落とししやすいのが電気スイッチの位置。既存の位置のままリフォームを進めると、間取りが変わったあと、電気を付けようとするたびに、「位置を変えるべきだった…」と後悔することになります。

● 技 ポイント

電気スイッチの位置は動線をよく考えた上での確な位置につけましょう。事務所などでデスクの配置を変える場合は、コンセントの位置や数も再検討したほうがいいですね。

